

# 農作物被害対策器 (DG)

人と動物と共に生きる(共生)

■日本で開発・製造管理、中国で委託製造、モーターはマブチ製

## もぐらバリア DG009

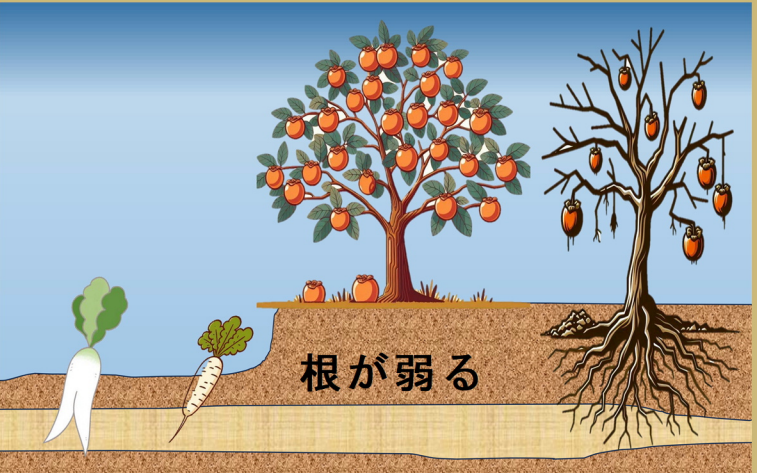
NEW

2025年8月  
入荷・発売

国際特許認可

50~100坪タイプ

家庭用



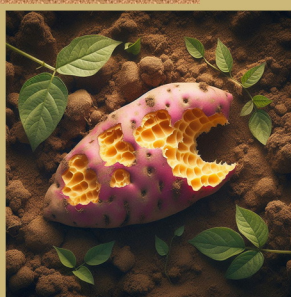
根が弱る



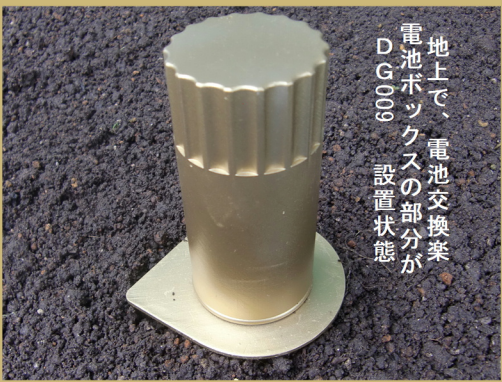
野菜の倒伏

### ◇ 畑ネズミの食害

モグラの坑道を利用して野菜や植物に食害を及ぼします。畑の被害はこの「畑ネズミ」に依るところが大きいです。



庭のモグラ塚



地上で、電池交換薬電池ボックスの部分がDG009設置状態

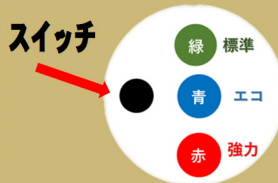
地中伝達振動 ⇒

モグラの感知器官錯乱  
ミミズを探せず  
捕食出来ない

⇒

振動の無い  
他の場所へ  
エサを求めて移動

状況対応型三段切替スイッチ  
排除・強力・エコ



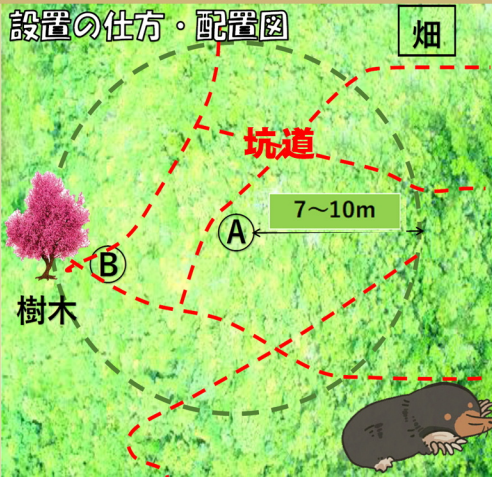
停止 無点灯

※次の時間(秒)で作動と休止を反復

タイマー	作動周期(秒)				電池寿命
	動	止	動	止	
標準	20	180	10	120	60日
エコ	10	360	10	270	90日
強	20	40	10	30	30日

作動電圧：1.5V

◎ 植物・作物を植る前の設置が効果大  
簡単 埋めるだけ



効果範囲：半径約7~10m



モグラがいなくなり、ミミズが多くなりいい土だ！



ミミズは天然の土壌改良剤として、有機単独において欠かせない存在です。ミミズが多い圃場は、豊かな土質が育ち、健康で美味しい作物を生み出すことができます。有機土壌のミミズ捕食・農作物の根切り・心ぐら塚・掘すみによる食害などの被害対策に！

## もぐらバリア DG009

家庭用

簡単設置 半径7-10m 特許製品

人と動物と共に生きる Daiju Trading Co., Ltd.

もぐらバリア DG009  
上代 5,000 入数 24  
(アルカリ単1電池1個付き)